

スーパーノスタルジック夏祭りに参加しました

健康事業課看護師 森脇 小百合

7月30日(土)に奉還町商店街で行われた「スーパーノスタルジック夏祭り」に今年も参加しました。岡山済生会総合病院附属外来センターの平松外来センター長をはじめ、医療福祉課・看護部・事務部・予防医学部の参加スタッフ全員がピンクのポロシャツ姿で参加し、骨密度測定となでしこプラン(済生会が行っている生活困窮者を支援する事業)の取り組みとしての無料健康相談を行いました。

また、平成30年春に外来センターの隣に完成予定の新健診センターの広報活動と、岡山市がん検診受診の呼びかけ、今年度から始まった岡山市健診胃内視鏡検査の案内も行いました。

午後5時開始予定にもかかわらず、開始前から暑い中たくさんの方が待ってくださっていました。毎年来られて昨年との検査結果の変化をみている方もおられました。今年は121名の方が途切れることなく骨密度測定に訪れ、大澤副院長・池田予防医学部長から結果説明を受けました。測定や結果を待っている間にも、スタッフに声を掛けてくださる方もおられ、短い時間でしたが地域の方々との交流もできたのではないかと思います。地域の方に岡山県済生会の活動を知っていただくいい機会になりますし、待っていてくださる方もいらっしゃるので、今後も活動を続けていきたいと感じました。

